

証票交付申請書（後援団体用）

記入例

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(宛先) 幸手市選挙管理委員会委員長

後援団体の名称 幸手たろう後援会

代表者の氏名 幸手 花子

主たる事務所の所在地 埼玉県幸手市東4-6-8

電話番号 0480-43-1111

公職選挙法施行令第110条の5第4項の証票の交付を受けたいので、同条第5項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 推薦し、又は支持する候補者等の氏名、住所、職業及び公職の種類

氏名 幸手 太郎 職業 会社員

住所 埼玉県幸手市東4-6-8 公職の種類 幸手市議会議員

電話番号 0480-43-1111

2 政治団体としての届出先 埼玉県選挙管理委員会3 証票交付申請枚数 6 枚

4 立札及び看板の類を表示する事務所の所在地並びに事務所ごとの立札及び看板の類の枚数

事務所の所在地 及び 目標物(何々宅前等)	立札及び看板の類の枚数
<u>幸手市中〇—〇—〇 (〇〇宅前)</u>	<u>1</u>
<u>幸手市西〇—〇—〇 (〇〇宅前)</u>	<u>1</u>
<u>幸手市南〇—〇—〇 (〇〇宅前)</u>	<u>1</u>
<u>〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇 (〇〇宅前)</u>	
<u>〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇 (〇〇宅前)</u>	
<u>〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇 (〇〇宅前)</u>	

この年月日は証票をお渡しした
際、ご記入していただきます。

「票交付申請枚数」と「後援団体のす
べてを通じて既に交付された証票の
総数」の記入については、次ページを
ご覧ください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 証票受領 氏名 幸手 太郎

上記の後援団体の本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第5項の同意をします。なお、私に係る後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数は 0 枚です。

候補者等が自署してください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(申請者が後援団体の場合における申請書)

候補者等の氏名

幸手 太郎

証票交付申請書（後援団体用）

記入例

令和〇年〇月〇日

(宛先) 幸手市選挙管理委員会委員長

後援団体の名称 幸手たろう後援会

代表者の氏名 幸手 花子

主たる事務所の所在地 埼玉県幸手市東4-6-8

電話番号 0480-43-1111

公職選挙法施行令第110条の5第4項の証票の交付を受けたいので、同条第5項の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1 推薦し、又は支持する候補者等の氏名、住所、職業及び公職の種類

氏名 幸手 太郎 職業 会社員

住所 埼玉県幸手市東4-6-8 公職の種類 幸手市議会議員

電話番号 0480-43-1111

- 2 政治団体としての届出先 埼玉県選挙管理委員会

- 3 証票交付申請枚数 6 枚

- 4 立札及び看板の類を表示する事務所の所在地並びに事務所ごとの立札及び看板の類の枚数

事務所の所在地 及び 目標物(何々宅前等)	立札及び看板の類の枚数
<u>幸手市東〇-〇-〇 (〇〇宅前)</u>	<u>1</u>

「票交付申請枚数」と「後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数」の記入について

証票は6枚まで交付できます。
既に交付された証票の総数が0枚の場合は、1枚から6枚まで交付申請できます。

記入例では、既に交付された証票の総数が0枚、交付希望枚数が6枚の場合であり、票交付申請枚数には「6」と記入し、既に交付された証票の総数は「0」と記入します。

別の例として、既に交付された証票の総数が2枚、交付希望枚数が1枚の場合は、票交付申請枚数には「1」と記入し、既に交付された証票の総数は「2」と記入します。

令和〇年〇月〇日 証票受領 氏名 幸手 太郎

上記の後援団体の本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第4項の同意をします。なお、私に係る後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数は0枚です。

令和〇年〇月〇日

(申請者が後援団体の場合における申請書)

候補者等の氏名

幸手 太郎